

アルファ・ウイン 企業調査レポート

アグロ カネショウ

(4955 東証一部) 発行日：2018/11/14

アルファ・ウイン 調査部
<http://www.awincap.jp/>

● 決算速報

◆ 2018年12月期第3四半期決算～前年同期比で微増収微営業増益

・同社の2018/12期第3四半期累計期間(以下、3Q)業績は、売上高11,905百万円(前年同期比3.0%増)、営業利益1,853百万円(同2.3%増)、経常利益1,877百万円(同4.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,174百万円(同31.5%減)であった。親会社株主に帰属する四半期純利益が減益であったのは、前年同期において、環境省の要請を受け福島工場を国に譲渡したことに伴う補償金収入等による特別利益があったためである。製品の種類別売上高は下記の通りである。

1. 土壌消毒剤は6,685百万円(前年同期比0.5%増)。国内向けではバスアミド粒剤、D-Dがほぼ前年同期並み、海外向けではD-Dがほぼ前年同期並みだったが、バスアミド微粒剤は欧州を中心に伸長した。第2四半期累計期間では前年同期比5.0%増であったものの3Qでは同0.5%増と増収率が縮小したのは、主に国内向けで北海道の天候不順からネマキック粒剤が低調であったためである。
2. 害虫防除剤は2,313万円(同12.0%増)。海外向けの殺ダニ剤カネナイトフロアブルが、米国での流通在庫調整が終わり大幅増収となったことが貢献した。
3. 除草剤は1,253百万円(同2.9%減)。アークエースは前年同期を上回ったが、水稻向けのカソロン粒剤について、ホームセンターでの店頭販売を政策的に抑制していることが影響し、除草剤全体は減収となった。
4. 病害防除剤は761百万円(同10.2%増)。2018年1月に上市した野菜向けの兼商クプロシールドが貢献、前年同期に低調であったキノンドー顆粒水和剤が伸長、また兼商ストライドも好調であった。兼商クプロシールドの製造元はエス・ディー・エス バイオテック(4952 東証二部)で、販売代理店は同社とほくさん(北海道北広島市)である。
5. その他は890百万円(同3.9%増)。家庭園芸関連は、第3四半期である7~9月の全国的な天候不順で減収だったが、薬剤が葉に付きやすくする展着剤、植物成長調整剤が好調で、その他全体で増収となった。

・販売費及び一般管理費(以下、販管費)は前年同期比5.0%減、対売上高比率は25.6%と同2.2%ポイント低下したものの、採算性の高い国内向け減収により売上総利益率が41.2%と同2.3%ポイント低下したことから営業増益率は増収率をやや下回った。販管費の前年同期比減少は17/12期第2四半期に研究開発を取りやめた剤があったことから研究開発費が減少したためである。

◆ 2018年12月期予想業績

・同社の2018/12期業績予想は、売上高15,902百万円(前期比9.0%増)、営業利益2,371百万円(同13.1%増)、経常利益2,379百万円(同13.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,316百万円(同31.5%減)と期初予想を据え置いた。

・2018/12期3Q業績の通期会社予想に対する進捗率は、売上高74.9%、営業利益78.2%と前年同期(2017/12期実績に対する2017/12期3Q累計の進捗率：売上高79.2%、営業利益86.5%)に比べ遅れている。

・アルファ・ウイン調査部(以下、当調査部)は3Q実績を鑑み前回予想を下方修正し、売上高15,100百万円(前期比3.5%増、前回予想16,000百万円)、営業利益2,200百万円(同4.9%増、同2,450百万円)、経常利益2,208百万円(同5.4%増、同2,458百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益1,206百万円(同37.3%減、同1,380百万円)を予想する。

・当調査部業績予想の下方修正は、売上高については特に土壌消毒剤を9,260百万円(前期比9.4%増)か

ショートレポート

1/3

アルファ・ウイン企業調査レポート(以下、本レポート)は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様の本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

ら8,600百万円(同1.6%増)に、害虫防除剤を3,250百万円(同19.3%増)から3,040百万円(同11.6%増)に下方修正したことが大きかった。土壌消毒剤の減額は、バスアミド原料の供給元が独 BASF から国内の生産委託会社に切り替わった際のトラブルが長引き、販売会社への供給に支障が生じていたこと、北海道を中心とする天候不順からネマキックが低調であるためである。害虫防除剤については、北米を中心とするカネナイトフロアブルの海外向け売上高を過分に見積もっていたためである。営業利益率の下方修正(15.3%→14.5%)については、国内向け減収予想により売上総利益率を42.2%から41.5%に、売上高販管費比率を26.7%から27.0%へと見直したためである。

【4955 アグロ カネショウ 業種：化学】図表 A

決算期	売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	配当金 (円)
2016/12 通期	14,314	-1.9	2,063	-14.8	2,102	-20.5	1,285	-11.6	101.15	1,236.43	22.0
2017/12 通期	14,587	1.9	2,096	1.6	2,094	-0.4	1,922	49.5	152.11	1,406.75	22.0
2018/12 通期CE	15,902	9.0	2,371	13.1	2,379	13.6	1,316	-31.5	103.62	—	22.0
2018/12 通期E	15,100	3.5	2,200	4.9	2,208	5.4	1,206	-37.3	95.19	1,466.23	22.0
2017/12 1Q	4,742	-2.4	1,144	3.0	1,124	2.8	702	3.9	55.63	—	—
2017/12 2Q	8,138	-1.5	1,280	-15.3	1,277	-13.0	1,506	71.4	119.16	—	10.0
2017/12 3Q	11,555	1.6	1,812	-2.6	1,798	-4.4	1,714	38.5	135.57	—	10.0
2018/12 1Q	4,854	2.4	988	-13.7	952	-15.4	675	-4.0	53.42	—	—
2018/12 2Q	8,594	5.6	1,448	13.1	1,440	12.8	969	-35.7	76.69	—	10.0
2018/12 3Q	11,905	3.0	1,853	2.3	1,877	4.4	1,174	-31.5	92.93	—	10.0

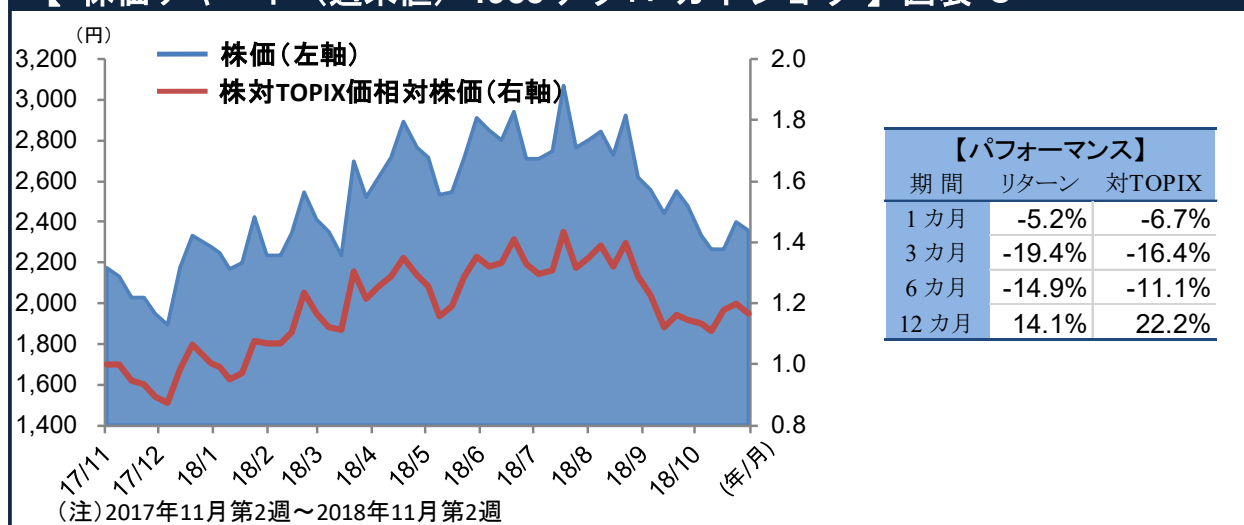
(注) CE：会社予想、E：アルファ・ウイン調査部予想、2Q及び3Qは累計会計期間

【株価・バリュエーション指標：4955 アグロ カネショウ】図表 B

項目	2018/11/9	項目	PER (倍)	PBR (倍)	配当利回り	配当性向
株 価 (円)	2,356	前期実績	15.5	1.7	0.9%	14.5%
発行済株式数 (千株)	13,404	今期予想	24.8	1.6	0.9%	23.1%
時価総額 (百万円)	31,582					
潜在株式数 (千株)	0	前期末自己資本比率		67.1%	前期ROE	11.5%

(注) 予想はアルファ・ウイン調査部予想

【株価チャート (週末値) 4955 アグロ カネショウ】図表 C



ディスクレーマー

アルファ・ウインショートレポートは、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

ショートレポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本メモに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならない、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

ショートレポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づきアナリストの取材等を経て分析し、客観性・中立性を重視した上で作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者等の従事者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

ショートレポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本メモに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

ショートレポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。連絡は、電子メール【info@awincap.jp】にてお願いいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社及び本レポート作成者は返信等の連絡をする義務を負いません。

取材や客観的な事実に基づいて、極力、中立的な立場からレポートの記載に努めています、また、会社による予想や判断と弊社による予想及び判断を区分し、記載するようにしております。

ショートレポートについてのお問い合わせは、電子メール【info@awincap.jp】にてお願いいたします。